

庄内ふるさとCAMP イベントレポート

～庄内地域の魅力を親子で体験！～

2026
Vol.2

【開催概要】

日 時：令和8年8月23日（日）10:00～12:00
場 所：マリンパークねずがせき
参 加：35名（こども19名・保護者16名）
主 催：山形県庄内総合支庁
運 営：Green Blueあつみ



弁天島の
灯台が目印

～当日の様子～

Q.“ふるキャン”第2回の内容は？

お待たせしました！庄内ふるさとCAMP（略して「ふるキャン」）第2回のイベントレポートです！

第2回のテーマは、「伝説が伝わる弁天島 ウミのソナエ&マリンアクティビティ体験」

舞台は、鶴岡市西部、新潟県との県境に面する港町鼠ヶ関（ねずがせき）。源義経上陸の伝説が残り、古くから豊かな海と人が共生してきたこの地で、全35名の親子が、海を安全に楽しむ体験を通して、**庄内地域の魅力の一つ、「海の楽しさ」を再発見する**機会となりました。当日の様子を、レポートします！

街中にある新潟県との県境



ケーティーです！



10:00 オープニング・準備体操

気温約27℃、風速2.5m/s、天候は晴れ☀️ 海水浴期間が終わったばかりのこの日は、ちょうどいい天候となりました。会場のマリンパークねずがせきの海は、防波堤の内側にあって、とても穏やかです。

ケーティーのオープニングトークで、大事な情報が…!!

「ねずがせき」のイントネーションは、「ねずがせき」。ココ重要。庄内で暮らしていると馴染み深い発音ですが、もしかしたら市内のこども達や内陸出身の人には、ちょっと以外かも。

早く海に入りたい！気持ちを抑え、準備体操。「カニ体操」なる一風変わった体操で、全身をほぐします。参加者の表情も一気にほころびます😊



ここからは、二手に分かれて体験していきます！

～マリンアクティビティ～

いよいよお待ちかねの、シーカヤックとビッグサップの体験です！シーカヤックの中には、色ついていない透明なシーカヤックもありました。まるで、身一つで海の上に浮かんでいるよう🐼
ビッグサップはなんと定員約10人。親子10人が乗っても余裕で浮かびます。オールの漕ぎ方を教わったら、いざ出航～!!



透明シーカヤック

スタッフのレクチャー



ケーティー先導のもと、湾内をぐるっと一周。約30分間漕ぎ終え、全員無事に砂浜に到着です。

～ウミのソナエ～

こちらは、ウミのソナエチーム。講師は、日本ライフセービング協会の現役ライフセーバー、深瀬さん。ライフジャケットを着た状態で、万が一、海に投げ出されてしまったら..?というケースを想定して、どう対処したら良いかを学びます。



ライフジャケットは浮くだけでなく、保温性にも優れているため、集団でいるときは手をつないで中心に集まった状態で救助を待ちます。

他にも、海面でのライフジャケットのスムーズな着用の仕方や、泳ぎやすい方法など、命を守る行動、生きる力を学びました。

12:00 終了

「午後も海行きたい！」まだまだ元気いっぱいの子も達に惜しまれながらも、タイムアップ。

最後に、集合写真を一枚パシャリ。



参加者・スタッフの
みなさん
もっけだの～!

～参加者の声～

個人では中々踏み込めない
ディープな温海を体験できた。

最近では、子どもたちの泳ぐ機会が減る中、安全な楽しみ方を学んだことで、庄内の海の存在がより身近に感じるようになりました。